

令和5年8月28日

「日仏文化シンポジウム：アートと文化の歩む新たな道」の開催について

令和5年10月3日（火）東京・上智大学にて、「日仏文化シンポジウム：アートと文化の新たな道」を開催いたします。

アートと文化におけるデジタル技術の進歩と普及に関わる問題、そしてテクノロジーが文化遺産の活用にもたらす新たな可能性、さらに一層求められる社会的連帯の要請に応じて、市民コミュニティがどのような新しい形態で文化にアクセスできるかを考えます。

研究者、学識経験者、文化関連の起業家、アーティスト、公共組織の代表、市民社会の代表など、多様な分野の登壇者が議論を展開します。

基調講演とディスカッション、それに続く3つのラウンドテーブルには日仏15名の登壇者を予定しています。シンポジウムは終了後、アーカイブを配信予定です。

- 日時** 令和5年10月3日（火）
開演：10時30分～18時（予定）（開場：10時）
※当日の進行により、終了時間が前後することがあります。
- 会場** 上智大学 東京・四谷キャンパス
6号館ソフィアタワー101ホール
東京都千代田区紀尾井町7-1
四ツ谷駅 徒歩5分
JR 中央線 東京メトロ丸ノ内線・南北線 出口：麴町口・赤坂口
- 概要** プログラム等詳細は、別添資料を御参照ください。
主催：文化庁、フランス大使館/アンスティチュ・フランセ、日本経済新聞社
共催：上智大学
協賛：大日本印刷株式会社
協力：株式会社伊藤園
言語：日本語・フランス語（同時通訳付き）
席数：500席
聴講料：無料

<担当> 文化庁文化経済・国際課
グローバル展開推進室
室長 星野 有希枝
国際文化交流調整官 清水 美和
電話：03-5253-4111（代表）
03-6734-3110（直通）